



ととりの伝統を守る

⑦

福田勝美さん

機械化で瓦の品質向上

かつて津ノ井地区で、十数軒の瓦(かわら)工場が競って「津ノ井瓦」の生産をしていたのは、記憶に新しいところです。しかし、今では船木の福田勝美さん(四)のところ一工場だけが、この地で津ノ井瓦を製造しています。

福田さんの工場が、瓦の製造を始めたのは昭和初期であり、勝美さんで三代目です。よそが瓦の生産をやめていくなか、現在も存続しているのは、他に先駆けて機械化に踏み切り、合理化を図ったためです。手作りのときでも津ノ井瓦の名声は高かったのですが、伝統の変化とでも言うべきでしょう。機械化したことによって、品質が向上し、伝統に厚みが増す結果となりました。

津ノ井瓦の特徴は、木目が細かく、上葉を塗らなくても雨水を通さないということ。瓦をたたき、他県のもの比べると、金属音が響き、品質の良さを感じる。これは、土質に恵まれた津ノ井瓦の特色でしょう。

ことし二月には、百のトンネル窯(かま)を購入し、瓦作りに重要な温度管理を安定的なものにしました。また機械化を進めるばかりでなく、工場のそばに試験室を設け、上葉や土質の研究にも力を入れています。

福田さんは、地元で採れる良質の粘土を十分確保し、最新の設備で因幡の気候風土に合致した最良の津ノ井瓦の量産を目指しています。

写真はトンネル窯から出てきたばかりの津ノ井瓦を最終点検している福田勝美さん

鳥取県と河北省が友好提携

文化、経済交流深める

訪日団、市長を尊敬訪問

中国河北省友好訪日団(団長・解峰省長)の一行六人が六月八日、鳥取県と河北省の友好県省締結のため来鳥しました。九日には友好県省提携の調印式が行われ、今後、鳥取県と河北省は姉妹省県として文化、経済などの交流を深めていくこととなります。

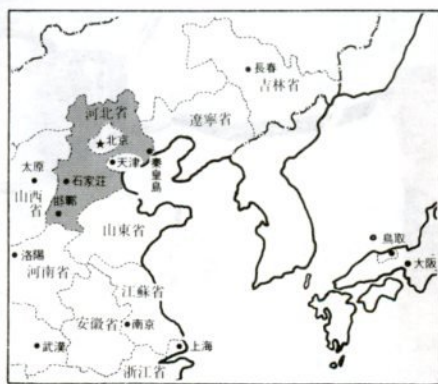


西尾市長を尊敬訪問し答礼のあいさつをする解峰河北省長(中央立っている人) 市役所第一応接室



訪日団を案内する西尾市長

河北省友好訪日団は、八日、特急「あさしお1号」で鳥取駅に到着し、県職員や県日中友好協会の会員をはじめ多くの市民の歓迎を受けました。休憩のあとシャミネ鳥取の二階で開かれる県日中友好協会主催の「中国美術作品展」に出席し、解峰省長らがテープカット。作品展を鑑賞しました。



河北省の概要 黄河以北、首都北京市をとりまく位置にある。面積十八万七千七百平方キロ、人口約五千万人。省都は人口百七十二万人の石家荘市。主な農産物は、綿花、小麦、トウモロコシ、山間地ではクリ、ナシなどが栽培されている。医薬工業、紡織工業が盛んであり、石油、金などの地下資源が豊富。

訪日団は、十三日までの六日間、十日午前九時、市役所玄関で、河北省友好訪日団を、職員約三百五十人が日中両国の小旗を振って熱烈歓迎。西尾市長は、解峰省長と固く握手を交わし歓迎しました。

訪日団は、コサージを女子職員から胸に飾ってもらい、第一応接室で市長と歓談。市長が「いままでも多くの鳥取市民が、中国を訪問し交流を進めています」とあいさつをすると、解峰省長は「さらに、各方面での交流を広げ、友好関係を深めたい」と今後の交流に期待しました。

記念品として鳥取市からは、ミニニちゃん傘、河北省からは飾り皿が贈られるなど、三十分間の歓談は終始和やかでした。この後、河北省友好訪日団は、職員が見送る中、次の視察地である明德小学校へ向かって、市役所をあとにしました。

いまこそ!あなたの財テクプランに、〈野村〉のファンド

公社債・株式ファンド'86第3号 単位型株式投資信託

愛称
ブルーチップファンド
公開販売専用ファンド

優 適格 お一人300万円まで
無税扱いにできます。

4年満期…期間は4年間とお手頃です。

発行・運用は 野村証券投資信託

●募集、お取扱いは

カドヤ証券

鳥取市二階町1-113 ☎(0857) 29-0111 (代)



市庁舎一階ロビーで開始されたキャブテンシステム

文字と図形で情報提供

庁舎ロビーにキャブテン

山陰地方としては初めての全国キャブテン（文字図形情報ネットワーク）システムサービスが開始されることになり、六月二十八日

市役所一階ロビーで開始式が行われました。市は今年三月、郵政省のテレトピア構想（未来型コミュニケーション）のモデル地域に指定されており、高度情報社会へ着実に移行しつつあります。

キャブテンシステムサービスとは、家庭に普及している電話とテレビにアダプターを取り付け、ニュース、天気予報、催し物など利用者の要求する個別の情報ニーズに応じて、情報をテレビの画面に文字と図形で映し出すものです。このキャブテンシステムは市役所一階ロビーに常設していますので、気軽に利用してニューメディアの感触を味わってください。

鳥取県と河北省との友好県省提携調印式が六月九日、河北省一行六人、西尾知事、県内各界代表約八十人が出席して玉姫殿で行われ、西尾知事、解峰省長が協定書にそれぞれ署名し友好県省協定を締結しました。知事の歓迎のあいさつに対して解峰省長は「大きな理想をもって中日友好を発展させるため、これから手を取り合って努力しなければ」と、今後が重要なことを強調。このあと友好旗を交換し、日中両国人民の子々孫々に至る友好を誓いました。協定書の要旨は次のとおりです。

『鳥取県と河北省は、友好交流を一層促進し、日中両国人民の友好協力を深く発展させるため、正式に友好県省締結を決定する解峰省長(左)と西尾知事』

両県省長が協定書に調印

した。双方は友好



明德小学校でも児童が熱烈歓迎

明德小学校（福山繁雄校長・児童三百五十人）では、正面玄関で六年生全員が訪日団を出迎え、福山校長が明德小学校の概要を説明。このあと五年生、二年生などの各教室の授業を参観しましたが、解峰省長は特殊学級の授業にこのほか強い関心を示していました。校庭で明德小学校の特色である業間体育「明德体操」を見学。体育館での全校児童による歓迎会では、全校児童を代表して長谷川恵子児童会長が「ニイハオ、明德小学校へようこそ」と元気よくあいさつしました。子供たちの歌と踊りで歓迎され、手作りの首飾りをプレゼントされた訪日団は感激していました。

解峰省長は視察後の感想を「校



「ひまわり学級」の授業を参観する訪日団（明德小で）

舎は清潔で日本の方が教育の条件と設備は整っていると思う。共通していることは、中国も日本も子どもたちは活発である。この子たちの時代には、我々のときよりも高いレベルの友好関係が持続することを期待する」と話しました。

新しい道がある。

応援します、新しい明日を!!



シートベルト、ヘルメットを正しく着けよう
7月5日から原付自転車のヘルメット着用が義務づけられました。



よい環境
よい施設
よい指導



イナバ自動車学校

鳥取駅南国道53号線沿 0857-53-2311(代)

部落解放月間

7月10日～8月9日

同和問題講演会

鳥取市民会館 7.17(木) 午10時～2時

倉吉福祉会館 7.18(金) 午10時～12時

米子市公会堂 7.19(土) 午10時～12時

差別をなくす

主催 鳥取県鳥取県教育委員会
市町村 鳥取市町村教育委員会
協賛 鳥取県地方連盟

同和教育のあゆみ

いま鳥取市では

差別をなくし明るい社会を

同和問題 シリーズ

▷108



市内二十八の地区同推協では、それぞれ独自の活動をしています。写真は、地区、地区外の婦人交流研修会の一コマです。料理講習を通じて、お互いの人間関係をよりよくすることをねらいとしたものです。

よりよい人間関係を



美穂地区の婦人交流

一暮らしの中に生きる ユニークな啓発活動一

「人の平等は私たちのねがい、差別のない明るい社会をつくりましょう。この言葉によって私たちが、日ごろ忘れがちな人権意識について問い正される思いがします。

これは、日の丸自動車が57年から、全線の定期バスでテープにより、乗客に呼びかけている啓発の一つです。皆さんは、どのようにお聞きでしょうか。

日の丸自動車・年間計画

- ・管理職研修▲従業員全員研修▲職場内同和地区出身者研修▲隣保館訪問交流研修▲同和問題四社連絡協議会
- ※鳥取三洋 ・日の丸自動車 ・中国電力鳥取支店 ・立石電機(倉吉)
- ブ参加=日の丸西濃・日の丸ハイヤー・中国電気工事・日本バルブ(米子)・ナショナルマイクロモーター(米子)
- 年間2回の協議会をもち活動状況などの交換研修



隣保館での保護者交流研修

子どもとともに 歩む親に

各校PTAでも

同和教育推進委員会を中心に、講演会、同和問題の学習参観と懇談会、各地区に出かけての座談会などの研修が行われています。その他にも、同和地区を有する学校との交流会をもち、差別の実態を知るとともに、研修活動の充実を図る努力もなされています。

部落解放を目指して

同和地区では、高齢者、婦人、青壮年、高校生、小、中学生とその保護者など、各団体ごとの研修会や合同研修会が盛んに行われています。

親子
学習会↓



↑ 同和地区小・中学生のリーダー研修 (一泊)

市職員の取り組み

部落差別の歴史、解放運動の歩み、教育文化を高める学習が部落差別解消を目指して取り組まれています。とりわけ、児童、生徒の学習会は、小、中学校の教師を中心に、地区関係者の協力を得ながら実施されています。

市役所では、同和問題推進会議を設け、啓発のための研修を継続的に実施しています。

主な研修内容

- ① 課長会議および、各出先機関



の長に対する常時啓発活動の強化

- ② 職員に対しての研修
- ・新規採用職員を対象とした同和教育
- ・一般職員、主任、係長等中堅職員を対象とする研修
- ・各職域別の研修など

月間行事

月間中、各地域、職場などで開かれる研修会には進んで参加しましょう。

〔第13回部落解放鳥取市研究集会〕

・8月5日(火)午前9時～午後4時
会場 県社会教育センターほか

〔テレビ放映〕

・7月13日(日)午前8時～8時15分
——山陰放送——

・8月

映画「ひまわり」

——日本海テレビ——

〔同和問題講演会〕 県主催

・7月17日(木)午後2時～4時

会場 市民会館

内容 「みんなの幸せのために」

講師 吉田猪三己氏

(同和教育研究家)



各市町村長など二百五十人が参加して開かれた鳥取県東京集会

基本法制定に理解を

地域改善対策特別措置法は来年三月三十一日で期限切れとなりま

す。環境面では、一定の成果をみ

たものの、生活、仕事、教育の面

では、まだ地区外に比べ二十年の遅れがあると言われています。心理的な部落差別の意識は根強いものがあり、県内でも悪質な部落差別の事象が後をたちません。

部落問題を根本的に解決していくためには、国の重要施策として総合的に取り組んでいくための法律が必要です。今、部落解放基本法制定要求の国民運動が全国的に展開されています。

望決議」がなされ、それぞれの議長名で要望書が国へ提出されました。

部落解放基本法制定要求国民運動鳥取県実行委員会(西尾優会長)の主催で去年九月二十四日、県庁講堂において、「県民総決起集会」が開かれました。県内の行政、教育関係者及び運動団体、約八百五十人が参加し、そのあと鳥取駅まで全員で行進。市民へのアピールがなされました。

五月一日、東京の全国市町村議員会館で「鳥取県東京集会」が開かれました。副知事をはじめ県教育長、県議会議長、各市町村長、議長、教育長など関係者合わせて二百五十人が参加し、法制定にむけて盛会のように終わりました。

閉会后、総務庁をはじめ各省庁への要求請願が行われました。

差別は生きている

前年中に起きた数件の差別事象のうち、特徴的なものを紹介しましょう。

① S町差別文書投書

昭和六十年九月五日「S中学校生徒一同」名で「〇〇部落区長との」とした投書がありました。内容は「だいたい〇〇は一番きらい

だ。本当にすかん。この前、一学期のとき、なんにもせんのにどつきまわる……略」です。

原稿用紙五枚に賤称語を二十四回も使い、同和地区生徒に対する偏見、うつぶん晴らし、父母や父の友人の差別的会話、同対事業に対する偏見など、悪質な内容のものです。これは、日ごろ住民の中に潜在する差別意識が一挙に噴き出したともいえるような差別文書です。

② Y町職員差別発言

昭和六十年六月十九日「住宅資金の貸付事業についての研修会」の席上で、返済についての質疑が

ありました。

△A氏「差し押さえして競売にかけるため、赤札を裁判所がはつても、はがしたらどうなるのでしょうか」

△講師「そりゃあ処罰の対象になりますよ」

△H氏「それくらいのこととは、あのもんらあーは、するする」と発言しました。

この職員の発言は、部落に対する予断と偏見に満ちた、悪質なもので、さらに、部落問題を主体的に取り組まなければならない行政職員の発言であったことです。

「男女雇用機会均等法」が四月施行

真の平等に向けて

「男女雇用機会均等法」が四月一日施行されました。

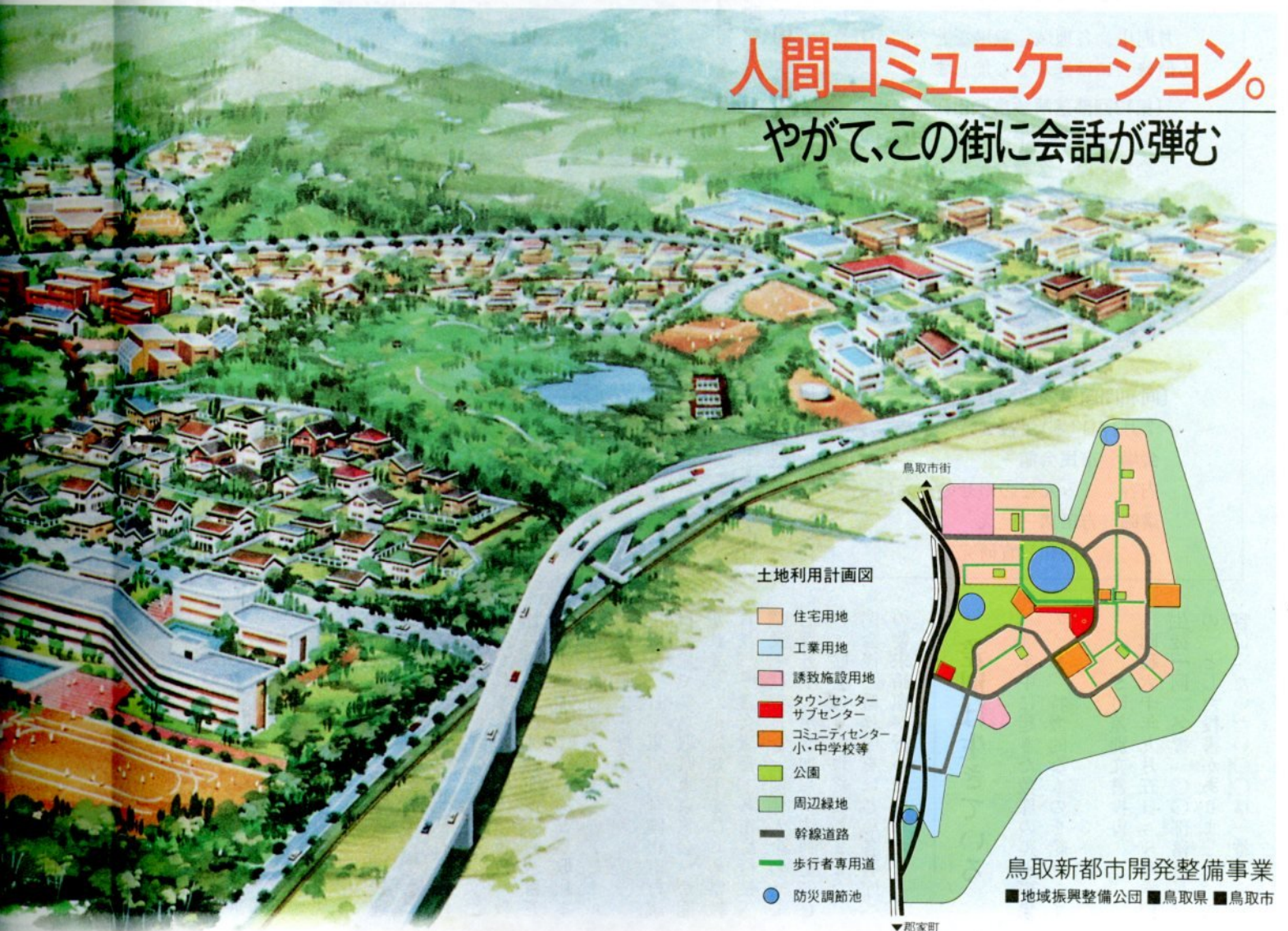
これまで、社会へ一歩踏み出した若い女性が希望する職種に夢を託して会社訪問をすると、「男子歓迎」「男子幹部候補」の募集に出鼻をくじかれていました。そうした中を苦勞して就職しても、結婚、妊娠、出産で解雇させられたり、能力があるにもかかわらず、昇進を阻む企業がたくさんありました。

女は家庭が第一、仕事は家計補助でよい。だれを雇おうと、どの仕事に配置しようかと企業の勝手である。という認識があったからです。

均等法の第二条にあるように、「女子労働者が母性を尊重されつつ、しかも性別により差別されることなくその能力を有効に發揮して働けるようになったわけです。」

しかし、四月に施行になったばかりですから、均等法が真の平等へ向けて正しくひとり歩きするた

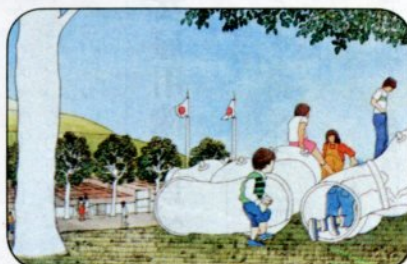
人間コミュニケーション。 やがて、この街に会話が弾む



まったく新しいイメージの街・人・自然



出逢う 人と人があふれあうあたたかい街づくりが基本テーマ



うるおう ニュータウンの約50%は水と緑の快適空間



語らう 緑につつまれた住宅地と会話のはずむまちなみ



にぎわう センター地区にはショッピングとコミュニティセンター



育む 鳥取の教育・研究を担う大学・研究ゾーン



つくる 鳥取の産業発展をリードする先端技術の工業ゾーン

21世紀の街が生まれる。



ついのニュータウン
鳥取新都市

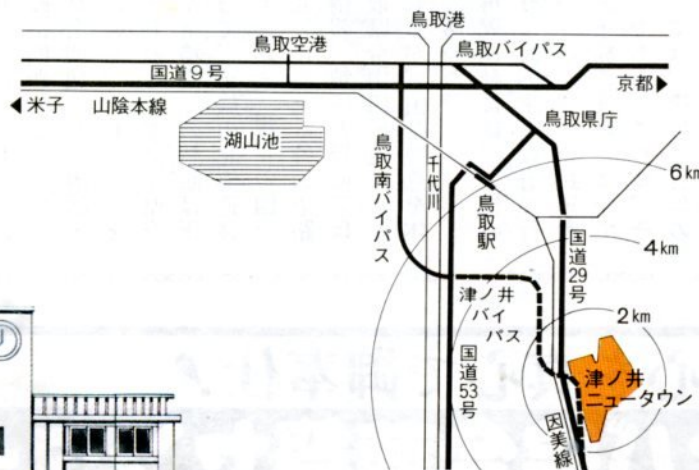
津ノ井ニュータウンは、21世紀へ向けての本市の将来構想の主要な柱であり、高齢化社会、高度情報化社会に対応する「住・学・産」の調和のとれた街づくりを実現するものです。

昨年12月に起工式を行い、昭和63年度の方譲開始に向けて本年度から本格的な造成工事が進められています。

ここでは、津ノ井ニュータウン事業計画の概要を紹介します。

また、次回からシリーズで津ノ井ニュータウンの特色を紹介する予定です。

豊かな緑に囲まれた津ノ井ニュータウンは21世紀の街です。



鳥取市の中心部から南東約6kmに位置する約300haの丘陵地帯で「鳥取新都市・津ノ井ニュータウン」の建設が進められます。

「調和のとれた緑豊かな新都市」をテーマに人口約10,000人の住宅用地と地域社会の核となる教育・文化・研究・先端技術等の都市機能が適切に配置されます。

現在、ニュータウンの社会・文化活動の拠点となるセンターゾーンを中心に快適な暮らしの場となる住宅地及び先端技術産業等を誘致する工業用地の造成が進められています。

津ノ井ニュータウン



物語鳥取市100年

3<

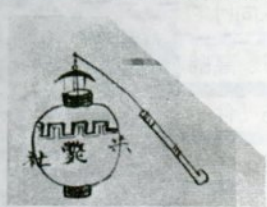
○○○松尾茂

県再置と鳥取

鳥取県再置運動は、県都鳥取が松江に移り、合併された「大鳥根県」から、復轄(再び管轄すること)を企図する政治運動である。それにふさわしく、自由民権思想がらみの反政府運動の要素まで加わ

る。が、県都の回復こそが衰弱しきった鳥取の「街」を活性化させる、という鳥取の市民運動(鳥取士族中心

県都回復で街を活性化



①共斃社社長の足立長郷(右)共斃社のシンボルマーク

の)が本音のところである。明治十五年の大阪朝日新聞には「鳥取の士族は、今年の夏ごろ餓死したるもの多かりし由」と報じている。明治十六年、県下を巡回視察した侍従高辻修長に、県が提出した報告書によると、県下の全士族五四六戸のうち貧困士族は二五割の一二六六戸で、全士族の七五割四一〇〇戸は鳥取とその周辺に居住していた。「朝夕糊口^{こまごま}に苦しみ、飢餓に瀕するもの九九二戸(三三〇六人)に及び、その惨状は目をおおうばかりである」の記事がある。「いずれも無家の徒であり、乞食同様である」というから、一大貧民集団が居住した、といえる。

鳥取県再置運動には、士族の貧困とそれに対応する政府の行政があった。そして、市民運動とみられる士族の波動によって実現したのである。さらに、その基盤としては、徳川三百年の城下町で「形成」された市民意識があった、といって過言でない。(鳥取郷土文化研究会)

廣田進さんら特別表彰

市公園愛護会連合会

市公園愛護会連合会(岡野泰会長・五十九団体)は六月二日、福祉文化会館で総会を開き、六十一年度の事業計画を決め、公園愛護に尽くした個人、団体に感謝状を

贈りました。

六十一年度の事業計画の主なものは①毎月一回公園愛護デーを設

け清掃、除草などを実施②公園愛護コンクールの実施③連合会だよりの発行—などです。

感謝状受賞者は次の皆さん。

(敬称略)

- 【永年勤続表彰】森原学(なかよし公園) 福田功(亥好町公園) 吉田実夫(相生第三公園) 早川国弘(元町公園)
- 【特別表彰】廣田進(東町二丁目) 奥田専之助(湯所町二丁目) 修立小学校、修立校区老人クラブ 協議会、美保地区園芸友の会

主な出来事

<6月>

- 2日 市公園愛護会連合会の総会を福祉文化会館で開催。
- 4日 市文化ホールで「老人のほけを考える」講演会が開かれ、介護用具の展示、介護実習の講習

！真心を真心で御奉仕！

有限会社イナバ綜合葬祭センター

祝設営・祝、弔リース花輪・祝、弔生花
神式、仏式祭壇・茶の子、粗供養品・会葬礼状
病院宅送・霊柩車

鳥取市安長(千代川西岸)

☎24-3215(代)

市政短信

湖山池を小学生代表が視察 地元の小学生たちに湖山池の汚染の状況を知ってもらおうと、環境週間になんで6月16日、マイクロバスで湖山池を一周しました。湖山小の童子陽子教諭に引率された小学生は世紀、湖山、湖南、鳥大附属5校の代表6年生10人。現地で湖山池を守る会の小谷知一会長に、湖山池にまつわる説明を聞きました。このあと市役所で市長と座談会を行い「昔は湖山池で泳げたと聞いているが、今はとても泳げそうにもない」などと、視察の感想を語り「5つの島にも橋を架けてほしい」と子どもらしい要望を出していました。



松くい虫の空中防除実施 ヘリコプターによる松くい虫(マツノマダラカミキリ)の空中防除を6月6~9日、21~25日の2回にわたって実施。49年から始まったヘリコプターによる散布も55年からは毎年市域の約1割に当たる2186ヘクタールが対象です。1回に140~240ℓの薬剤を搭載したヘリコプターが、何回となく離着陸を繰り返し、指定された区域の山林に空中から薬剤を散布しました。



16日 湖山小など5校の児童代表の6年生10人が湖山池を視察後、市長を囲んで座談会を行う。

22日 鳥取港供用開始後、初の外国船として中国船「晴川5」(4800積載ト)が入港。

25日 文化センターで結婚記念祝賀式典を行う。結婚50周年を迎えた120組の夫婦が出席。

28日 キャブテン(文字図形情報ネットワーク)システムの開始式を行う。市玄関ロビーなど5か所に設置。

29日 第29回市民体育祭が開幕。柔道など5種目の競技を行う▽市消防団が東郷小学校校庭で30回目のポンプ操法大会を実施。

入選作など304点を展示

市民美術展 29人と1団体が受賞

第二十五回市民美術展を六月十四日から十九日までの六日間、福祉文化会館(日本画、版画、工芸、洋画、書道)と文化センター展示ホール(彫刻、写真、デザイン)で開きました。

八部門に一般から三百二十四点の応募があり、このうち、二百四十七点が入選。入選作品と運営委員の作品二十点、招待作品三十七点合わせて三百四十四点が展示され、鑑賞に訪れた市民は力作に見入っていました。



力作に見入る市民(福祉文化会館で)

入賞者は次のとおり。(敬称略)
市展賞Ⅱ【日本画】村田十三(吉方町二丁目) 池内栄女(西町五丁目)
特別賞Ⅱ【日本画】村田十三【洋画】松田知子【書道】吉田清子【写真】林芳正【彫刻】たにもとまさみち(吉方温泉三丁目)【工芸】安藤丹匠(気高郡青谷町)【版画】山下吉蔵【デザイン】有田進(相生町二丁目)
宮本重雄(賀露町) 鳥取高美術工芸染織クラブ【洋画】河田稔子(湯所町二丁目) 野津清太郎(大杖) 松田知子(大杖) 森山茂(浜坂) 【書道】竹内幸祥(八頭郡郡家町) 松尾裕子(里仁) 伊藤翠鸞(岩美郡岩美町) 吉田清子(相生町一丁目) 北岡東栄(東今在家) 岸本東恵(徳吉) 【彫刻】池成嘉之(元魚町一丁目) 【写真】佐田久慶幸(栄町) 田中高行(二階町二丁目) 林芳正(八頭郡郡家町) 【デザイン】該当者なし

会が行われる。

6月9日 21~25日 ヘリコプターによる松くい虫の空中防除を2186ヘクタールに実施。

8日 中国河北省友好訪日団県省協定締結のため、解峰省長一行6名来鳥▽第11回市民音楽祭を文化ホールで開催。市民約700人が鑑賞。

9日 鳥取県と中国・河北省の友好提携調印式が玉姫殿で行われる。

10日 市長、河北省友好訪日団の表敬訪問を受ける。

14月19日 第25回市民美術展を福祉文化会館と文化センターで開く。



土地ですか、建物ですか
 買いたい人も、売りたい人も!

総合不動産業

株式会社 **湖東商事**

鳥取市瓦町351番地 ☎(23) 0481(代)

読売新聞購読料

扶桑相互銀行

自動振込み開始

(株)鳥取読売 鳥取市行徳ろ-313 ☎23-1831



コホちゃん

県大会へ倉田、湖山分団

市消防ポンプ操法大会

市消防団(中瀬正道団長、二十一分団・八百十六人)は六月二十九日、東郷小学校校庭で三十回目の市消防団ポンプ操法大会を開き、自動車ポンプの部に十二分団、小型ポンプの部に十三分団合わせて百三十七人の選手が参加しました。



雨天の中、ポンプ操法を行う消防団員

大会は、ポンプ操法の基本技術を競うもので、各分団とも雨天の中、泥にまみれながらも訓練の成果を發揮しました。

審査結果は次のとおり。
〔自動車ポンプ〕①倉田②湖山

③千代水

〔小型ポンプ〕①倉田②津ノ井

③中ノ郷
なお、倉田(二チーム)、湖山分団は七月二十日米子市で開かれる県ポンプ操法大会に出場します。

明治地区が総合優勝

市畜産共進会

第三十三回市畜産共進会を七月一日、東部家畜市場で開き総合で明治地区が優勝しました。畜産共進会は日ごろの飼育の成果を発表して、家畜飼育技術の向上と品質の改善をしようと毎年行っているもので、今回は、和種種牛、肉牛、乳用種種牛、種豚の四部門に三十五頭が出場しました。

総合以外の優勝地区は次のとおり

〔和牛〕倉田地区(肉牛)神戸
地区(乳牛)明治地区(豚)旧市
地区

夏の交通安全運動

7月21日～30日



気分イライラ 睡眠不足

近隣騒音に注意しましょう

毎年、市に寄せられる公害に関する苦情の中で、最も多いのが近隣騒音に対する苦情です。騒音は、私たちの日常生活に直接影響するもので、気分がイライラしたり睡眠や会話を妨げ、特に窓を開放する機会が多い夏場はその影響が大きくなります。

騒音の発生源となりやすいクーラーとピアノの扱いには次のことを注意して、お互い迷惑を

いようにしましょう。

〔クーラー〕

①購入するときは、販売店や工事店の人とよく相談し、できるだけ音の小さいものを選ぶ。

②設置するときは、吹き出し口の方を工夫したり、必要があればコンクリートブロックの防音壁を設置する。

③設置後も音で隣所に迷惑をかけていないか確かめる。

騒音も凶器になります



なお、健康や省エネルギーのうえからも、少なくとも睡眠中はスイッチを切りましょう。

〔ピアノ〕

①ピアノをひくときは、窓やドアを閉める。

②ピアノを隣室に移す。

③ピアノの向きを変える。

④洋間から和室へ移す。(集合住宅)

⑤弱音器を使用する。

⑥アタッチメントパネルを取り付ける。

⑦防振インシュレーターを敷く。

快適なくらしに 電気温水器

家中でじっくり検討してください

安全・便利・クリーン・経済的

みなさまの

電気料金は 口座振替 で

あれこれ忙しいときも、これなら安心

◆お申込みは金融機関または中国電力へどうぞ
鳥取営業所営業課 TEL22~3111

中国電力



ゴミの出し方

ゴミの出し方を守り、環境美化にご協力下さい。

ゴミについての問い合わせ
環境課清掃係
(☎市役所内線286)

分類	可燃物	不燃物	乾電池	収集しないゴミ
種類	(水切りを十分にしてください) 野菜クズ 魚クズ 茶ガラ 草木類 木クズ(少量) 紙クズ タバコの吸いガラ 紙パック 洗剤箱など 灰(少量) スチロール皿 発泡スチロールは小さく砕いて小袋に入れる(少量) 新聞・雑誌・ダンボール・ポロ布 町内・PTAなどの廃品回収に出しましょう。	(生きビンは販売店へ) 空きカン (空きカン・空きビンは中味を抜いて下さい) ガラス ナベなど(鉄類) プラスチック容器(硬質系) アルミホイール 電球 セトモノ 靴、ゴム長傘、バンド類 蛍光灯 テレビ 洗濯機 自転車(不用と明示する)	筒形乾電池 ボタン型電池 販売店の回収箱を利用して下さい 収集は年4回です。 収集日をよくたしかめて (可燃物・不燃物に混入させないでください)	事業ゴミ 商店・飲食店・事業所などから出るゴミ 一時的多量ゴミ・大型ゴミ 引越し、庭木の刈り込み、模様替え、その他多量に出るゴミ 家具・建具(タンス、机、げた箱、ふすま) ふとん マットレス ベッド じゅうたん カーペット・畳 ブロック 廃材 鉄材 発泡スチロール(大型) 土砂、ガレキ類 処理できないもの 販売店に引き取ってもらう 塗料・石油の残っている容器 プロパン 劇物の容器 バッテリー など タイヤ
	出し方	毎週きめられた曜日の朝8時までにキッチンと分けて出して下さい。 1. 水切りを十分ににする。 2. プラスチックなどの不燃物を混入させない。 1. 空きカン、空きビン類は中味を抜く。 2. ガスボンベ、スプレーカンなどは必ず穴をあける。 3. 生きビン(酒、ビール、ジュース)は販売店に引き取ってもらう。	6、9、12、3月の最初の不燃物収集日に透明なポリ袋などに入れて不燃物のステーションに収集しやすいようにまとめて出して下さい。	自分で持ち込む(有料) 可燃物(神谷清掃工場) 53-2611 不燃物(末恒不燃物処分場) 59-1802 電話での申し込み(有料) (自宅まで取りに行きます) 鳥取衛生公社 22-8585 二葉商会 24-5563

お願い ステーション付近に自動車を駐車すると、ゴミの収集ができないことがありますので、駐車しないようご協力下さい。

☎テレホン情報サービス

お知りになりたい生活情報・不動産情報を無料にておこたえます。お気軽にお電話下さい。

株式会社 **トーカイ**

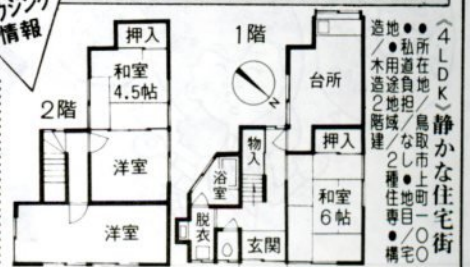
あなたのお売りになりたい不動産、お手持ちの借家・アパート情報を無料で登録いたします。お申し込み下さい。

トーカイ情報サービス ☎(0857) 26-6637

鳥取県宅地建物取引業協会 鳥取県知事(5)394号 鳥取市上町46番地(オオチダニ公園入口)

トーカイ
ハウジング
情報

●新築(8月中旬完成)
上町 1,490万円 土地67.8㎡ 建物79.5㎡



(4LDK) 静かな住宅街
●所在地
●私道
●木造
●2階建
●21坪
●専任
●20坪
●構造

21日(月) 午前11時
生活物資交換会
 福祉文化会館 4階

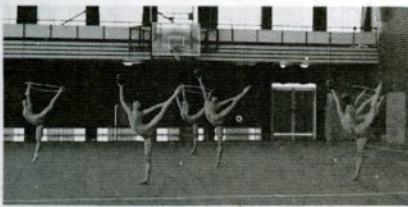
結核検診
 16歳以上の人を対象にレントゲン間接撮影を行います。

日程	場所	受付時間
8月1日(金)	雲山南団地公園横	午前9時20分～9時40分
	西大路公民館	同 9時50分～10時10分
	中大路公民館	同 10時20分～10時40分
	東大路両川宅前	同 10時50分～11時10分
	越路選果場	同 11時20分～11時40分
	米里地区公民館	午後1時～3時

学校事務	保母	電気	建築		土木		事務一般		試験区分・採用予定者数
			B	A	B	A	B	A	
2人	若干名	1人	2人		2人		14人		昭和34年4月2日から昭和42年4月1日まで
			1人	1人	1人	1人	5人	9人	
昭和40年4月2日から昭和44年4月1日まで	昭和36年4月2日から昭和42年4月1日まで	昭和42年4月1日まで	昭和40年4月2日から昭和44年4月1日まで	昭和42年4月1日まで	昭和40年4月2日から昭和44年4月1日まで	昭和42年4月1日まで	昭和40年4月2日から昭和44年4月1日まで	昭和42年4月1日まで	昭和34年4月2日から昭和42年4月1日まで

市職員を募集
 締め切りは8月1日
 61年度市職員採用試験を実施します。申し込み、受け付け期間は7月11日(金)～8月1日(金)です。申し込み、問い合わせは職員課人事係(☎市役所内線223)へ。

全国高校総体新体操
 来月、市民体育館で



昭和61年度の全国高等学校総合体育大会の新体操が8月6日(水)～8日(金)に市民体育館で行われます。県内からは、智頭農林高、鳥取西高、鳥取女子高の3校が出場します。

婦人問題講演会
 県青少年婦人課(☎26-7077)は、家庭での問題をとりえ、女性はどうすればよいか考えるため講演会を次の日程で開きます。(無料)
 とき 7月28日(月) 午後

ただし、事業所、学校などで定期的に受診する人は除きます。受診を希望する人は、近くの会場へ。(無料)

買い消費者
生活情報の活用
 現代社会は、情報化社会といわれています。鳥取市でも6月28日からN.T.T.によるキャブテンシステムサービスが開始されました。今後、さらに多種多様なニューメディアが登場し、高度情報化社会における生活情報の提供がなされることと思います。このような情報化社会のなかにおいて、消費者がそれぞれの暮らしに合った情報の収集と整理が必要です。必要な情報とは、商品の安全性、商

品、サービスの比較、物価の動向、買物案内、返品・解約など広範囲にわたっています。従ってテーマを絞り、新聞などマスコミの解説記事に日ごろから関心をもって、収集・整理をしながら、情報の判断力を養うことが必要です。



お米は、この看板のある店から買いましょう

1時～午後3時20分
 ところ 県社会教育センター(扇町)
 内容 「21世紀が求める女性像」―新しい家族と女性―
 講師 堺女子短大教授・笹野貞子氏
 お米は、知事の許可を受け小売店でないと販売できません。許可販売店のお米は、品質など内容を正確に表示し、安全性について責任を明確にしています。お米は知事許可販売店で買いましょう。

夏のボーナスは
ふそうへ

大きなボーナス、きい知さま

街がある ■らしがある

扶桑相互銀行